



山 學 新 聞

山村学園高等学校
〒350-1113 埼玉県川越市田町16-2
TEL.049-225-3565 FAX.049-222-5356
URL http://www.yamamura.ac.jp/

編集発行/山村学園高等学校広報部

学校生活点描

6月、梅雨の季節となりました。4月に入学した1年生もすっかり学校生活に慣れ、休み時間には校内を走り回り、見ている大人達をばらばらさせています。入学したばかりの頃は、中庭の大きな2本の桜の木から花びらが雪のように舞い降り、その花びらを手のひらに受け止めようと生徒



昼食を終えた中庭の様子(4月8日撮影)

達がおどろき、昼休みには、その木の下で学年を超えてたくさん生徒がお弁当を広げるといった光景が毎日のように見られました。そんな1年生も5月末に行われた前期中間試験を経て、6月には体育祭も経験しました。一つ一つの行事を通して高校生として成長していく様子が大変楽しみに感じられる毎日です。そこでいくつかのクラスの生徒に次の質問に答えてもらいました。

ウイルスとは何者？

校長 牧野彰吾

今年5月、突如として出現した新型インフルエンザは、あっという間に世界中に広まりました。各国の厳重な警戒態勢の網をすり抜けていき、忍者のごとく目に見えない動きは不気味としか言いようがありません。

さて、その忍者の正体とは何か。それはウイルスです。ウイルスと聞けばそれほど目新しい言葉ではなく、もうすでにコンピュータの「ウイルス」が有名です。あのウイルスとこのウイルスはどこが違うのか。どちらも目に見えないところで悪事を働き、人を困らせる点で共通しています。退治するには、一方は例えば

「タミフル」、他方は例えば「ウイルスバスター」を処方すればよいことから、直し方が違う、つまりは同じものだが種類が違う。こういう説明でよいのでしょうか。インフルエンザの病原体であるウイルスは「生物」とは言いにくいものですが、全く生物と無関係というものはありませぬ。コンピュータのウイルスは、全く生物とは無関係です。ですから、コンピュータの「なおしかた」は「直す」の漢字でよいのですが、インフルエンザの方は「治す」の漢字を当てなければなりません。このような説明をしてもらった人はわかっている、わかっている人は相変らずわかっている人はいないでしょう。正しくわかっている人の数を増やしたいですね。

今の時代、この「ウイルス」という言葉に限らず、テレビなどからの聞き言葉として耳に入ってくる言葉は、その実態が何であるかをよく理解しないまま、言葉だけがやりとりされてしまう傾向があります。皆さんの中にはあるいは将来、新聞記者のような仕事に就く人がいるかもしれません。「私は文系だからそんなこと知らなくていいの」、それではニュースを正しく伝えられないまま、言葉の持つ意味を深く理解しないまま、自分勝手に解釈してその言葉を使うのは禁物です。言葉には、軽いものもあり、重いものもあり、硬いものもあり、柔らかいものもあり。言葉はそれぞれが持つ意味をしかりと認識して使ってほしいのです。

休み時間に2年生の男子がいっぱい中庭に出てきて、サッカーやキャッチボールをしている姿を見て何の違和感もありませんでした。(4組・男)もう溶け込んでいます。特に部活動を通じて当たり前の生活に慣れてきました。(10組・女)先輩達が中庭でサッカーをしている場所をはずして僕たちも何となく走り回っています。何かみんな外に出ていて毎日とっても楽しいです。学校には慣れました。(2組・男)それでもないです。(4組・女)学校には慣れましたが、毎日疲れます。(4組・女)

勉強は順調ですか。今の所はまあまあ順調に進んできています。中間テストの後、成績順でクラス分けがあり、習熟度別の授業になったので負けてはいられません。(2組・男)習熟度別のクラス編成になって進み方が速くなったので、今はすごく大変です。(2組・女)小テストが必ずあり、合格点を取れないと残り合格するまで再テストになるので結構厳しいです。(4組・男)もうわからなくなっているのだから心配でなくなりました。(4組・女)授業の進み方が全然違います。すごく速いです。(10組・女)給食ではなくなくなったこと。毎日お弁当が食堂です。(10組・女)ジュースやパンの自動販売機があること、電車で通うのが最初に疲れました。(10組・女)上履きがないことです。(10組・女)校則が厳しかったり、全部の部屋にクローラーがついていたり、自由に飲み物が買えたりと中学校とは違います。でも一番の違いは、やはり、勉強の難しさと授業の速さだと思います。(10組・女)

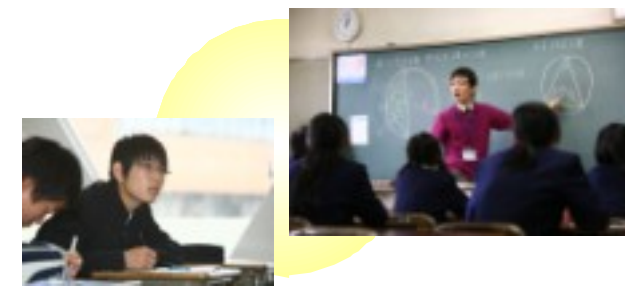
部活は楽しいですか。楽しいです。(入部している人のみ)という答えばかりでした。他には、厳しいけれど楽しい、まあまあです、すごく微妙、また、楽しくない(一色)といった回答もありました。

春の進学相談会

今年度から、秋の進学相談会に加えて春の進学相談会が始まりました。例年12月に行われている相談会は、体育館に50の大学がそれぞれブースを設けて、個人的にもしくはグループで説明を聞くというものです。今回のものは、次の表の計画に従って放課後の時間(15時50分～17時30分)を利用して行います。それぞれの教室で第1志望の大学が

6月8日	6月1日	5月18日	5月11日
立教大学 早稲田大学	日本女子大学 文京学院大学 東京国際大学 大正大学	明治大学 女子栄養大学 武蔵大学 白百合女子大学 駒込女子大学	獨協大学 帝京大学 東京農業大学 早稲田大学
6月29日	6月22日	6月15日	
法政大学 拓殖大学 大東文化大学 駒澤大学	東京女子大学 東京医科大学 国学院大学 亜細亜大学	立正大学 青山学院大学 河合塾 中央大学 武蔵野大学 二松学舎大学 大妻女子大学 文京学院大学	

各教室をまわりながらゆっくり時間をかけて大学の先生からお話を聞くことが出来るというものです。また、大学とは別に河合塾からスーパーチューターを派遣していただき、一般入試に向けて指導、アドバイスを頂くことができます。3年生の皆さんは、自分の実力を発揮できるように受験に向けて大いに頑張ってもらいたいと思います。



明治大学の説明の様子

1年次	2年次	3年次
英語 数学 国語	英語 数学 A 現代文 世界史 地理 倫理	英語 数学 A 数学 B 数学 C 現代文 世界史 地理 倫理

1年受験対策講座始まる
2・3年生の受験対策講座は4月14日から開始しました。1年生も中間テスト後の6月2日からいよいよ受験対策講座(通称放課後ゼミ)が始まりました。7時開始が16時16時50分、8時開始が17時17時50分と50分×2コマの100分間の講座です。本校の先生方と予備校の先生方が一つになって、受験に向けての学習をスタートさせます。教科によっては、模試の結果でクラス分けもありますので100分間を無駄にしないように頑張ってください。



人は、考え方が変われば、行動も変わるものですが、そう簡単には変わりません。余程、衝撃的な出来事や強制的な環境変化がない限り、一度身に付いた考え方はなかなか変わらないもの。例えば表面的に考え方が変わったと言ったとしても、行動に移せない人が実に多いこと。変わらなければならぬと多少なりものきっかけが作られたとしても、その結果行動が変わらなければ、結果として考え方が変わったとは言えないのです。ではどうしたらいいのでしょうか。それは、考え方を「変える」のではなく、「視点を変えてみる」ということです。視点を変えれば、行動が変わる。行動が変われば、考え方も変わるのです。有名な話があります。91年の秋、台風が次々に上陸して、青森県のリンゴが9割も落ちてしまいました。作ったリンゴの9割が売れなくなりましたが、リンゴ農家の人は、肩を落として嘆き悲しみました。しかし、このとき、嘆き悲しまない人がいました。なぜ、リンゴが9割も落ちて売れないのに大丈夫なのだろうか。こういうことを考えた。落ちなかつたリンゴを「落ちないリンゴ!」という商品名で受験生に販売したので、しかも、1個千円という高値です。すると、高いのに飛ぶように売れ、受験生にも喜んで食べてくれたそうです。そう、その方は、下に落ちた9割のリンゴに意識を向けずに、落ちなかつた1割のリンゴを見ていたのです。つまり、視点が違ったのです。同じ状況にもかかわらず、嘆き悲しむ生き方と、受験生に喜んでもらって幸せな生き方と、視点を変えるだけで人生はこんなにも違います。台風でリンゴが落ちたことは、どうすることもできない事実です。しかし、それをどう見るか、受け止めるかは、あなたの自由です。私たちの抱える悩みも、考え方の固定化が原因の場合が多くあります。環境を変えるより視点を変えてみるのが簡単なのです。勉強も部活も、仮にできない方にはやっぱり気が偏ると、やる気も起きないし楽しくなくなります。でも、できる事やできた事にスポットライトを当ててきたら前向きな気持ちもわいてきませんか。

体育祭終わる

第55回山村学園高等学校体育祭が、6月10日(水)川越運動公園陸上競技場において無事終了しました。今年度は、月吉グランド改修工事に伴い、会場を本格的な陸上競技場に... 緑に囲まれた広大な競技場での体育祭ということで、平日にも関わらず、今年もたくさんの保護者の方々(約500名)が応援に駆けつけてくれました。当日は朝から曇り空で雨が降り出すかと心配な幕開けでしたが、途中太陽も時折顔を... 順調に競技を進めることができました。そして今年度2回目の男子生徒による「エツサツサ体操」も1年生を加えて一層力が入り、勇壮な姿を見せてくれました。昨年と違って見えたのは、さすがに2年生になると力の入れ方や見せ方など自分達で主体的に取り組んだ後がはつきり

- 【男子】
 - 1年優勝 オレンジ組 (4組・5組)
 - 2年優勝 緑組 (5組・6組)
 - 尚、今年から初めて加わった男子100Mの競技記録は、次の通りです。
 - 1位 12秒84
 - 2年6組 梶谷昂祐 (狭山市立狭山台中学校出身)
 - 2年4組 照井龍広
- 【女子】
 - 1年優勝 10組
 - 2年優勝 1組
 - 3年優勝 10組

と感じられたことです。来年度はさらに人数が増えてより一層力強い「エツサツサ体操」が見られることと思われます。尚、「エツサツサ体操」を指揮する和太鼓は、今年度から後援会より寄付していただいたものを使用させていただいています。競技の結果は次の通りです。

今年で2年目のエツサツサ体操ですが、僕はこの体操の練習を通して今までにない感動をもらいました。去年は、ただ一生懸命に覚えてやるだけでしたが、今年は後輩達に負けられないと思い、「意地」と「プライド」をもって頑張ったつもりです。1年生もそれに匹敵する「やる気」を我々に見せてくれました。ちょっと残念だったのは、2年生が全員参加ではなかったことです。僕は2年有志として参加して本当に良かったと思っています。あの感動は、あの場に立った者でしかわからないすこいものがありました。この感動を味わうためには、長い道を辿らなければならないのですが、その道を抜けた時の思いは、高校時代の、もっといえば青春時代の大きな思い出の一つになったといえます。来年こそは3学年そろって勇壮なエツサツサ体操を披露し、さらに大きな感動を手に入れたいと思っています。



「7つの習慣」 チャレンジカップ 部門賞受賞

昨年「山學新聞」4号でお伝えした「7つの習慣」チャレンジカップ2009にチャレンジした本校チームの中で、次のチームが部門賞に輝きました。

【男子】1年優勝 オレンジ組 (4組・5組) 2年優勝 緑組 (5組・6組) 尚、今年から初めて加わった男子100Mの競技記録は、次の通りです。1位 12秒84 2年6組 梶谷昂祐 (狭山市立狭山台中学校出身) 2年4組 照井龍広

新入生宿泊研修を終えて

新1年生が入学して最初に全員で取り組むのが「新入生宿泊研修会」です。2泊3日の研修を通して、1年生は山学生としての精神を学び、主体的に学ぶ姿勢を身に付けてきます。今年度は天候には恵まれないながらも、いろいろな心の中に素晴らしい思い出を作ることができました。この3日間、5分前行動や挨拶などの目標を達成できたと思います。これからもこの目標を意識して行動していきたいと思っています。



1年3組 朝井雅子 (東松山市立東中学校出身) 入学したばかりで、まだクラスに慣れていなかったけれど3日間、クルーをしたり、挨拶をしたりする

ことで、自分の気持ちに大きな変化があったと思いませんか。国・数・英と出された課題を学習して自分の弱点も見つけることが出来たし、自分の学習に対する考え方も変わったのでこの研修に行ってみようかなと思っています。先輩からのメッセージの中に「学習をすればするほど不安になったり、悩んだりする」という言葉があって、私も山村学園で過ごす3年間のなかでたくさん不安になって、たくさん悩んで自分の高校生活のゴールを見つけたらいいなと思っています。初めは、ぎくしゃくしていたクラスもこの研修を通してまとまってきたと感じます。研修で学んだことを大切にして、今後の生活に役立



1年6組 新井愛未 (東松山市立松山中学校出身) 私は、今回の宿泊研修を終えて色々なことを学べたと思いました。1つは、集団行動の大切さです。集団行動の時、1人でも時間に遅れたりするだけでみんなに迷惑が掛かってしまいます。5分前行動の大切さがよくわかりました。2つめは勉強面です。短い間に集中して勉強することが大事で、実際に勉強することが出来ると何でも話してくれました。勉強も一緒に楽しめた。長い間ダラダラとやっていたのも集中力もなくなっていました。かえって勉強ははかどらないと思えました。また、テストの問題をしっかりと読んで解かなければいけないのだから、この当たり前のことが



1年組 中島彰人 (川越市立川越西中学校出身) 僕は、出かける前は、皆とうまく話せるかどうかとても不安で行きたくないと思っていましたが、実際に始めてみるとクラスの皆と何でも話してくれました。勉強も一緒に楽しめた。長い間ダラダラとやっていたのも集中力もなくなっていました。かえって勉強ははかどらないと思えました。また、テストの問題をしっかりと読んで解かなければいけないのだから、この当たり前のことが



本校OG ラクロス日本代表選出 ワールドカップ フラハ大会に出場 (現東海大学3年/越生町立越生中学校出身) 写真は、高校時代のもの、前から2列目右から2人目は、チエコ共和国ブラハで行われる、ラクロスワールドカップ日本代表に選ばれました。岩田さんは、本校1年時です。2010年、ワールドカップに代表選出されました。岩田さんは、本校1年時です。2010年、ワールドカップに代表選出されました。岩田さんは、本校1年時です。2010年、ワールドカップに代表選出されました。



大会で表彰を受けました。特に、社会貢献部門で受賞した「チームミートボール」の皆さんから、次のようなコメントをいただきました。「ランドセルの提供に多くの協力をいただきましてどうもありがとうございます。ランドセル募金はこれで終了ではありません。世界中にそうした援助を待っている子供達がいます。私達ができる範囲で協力をしていきたいと考えています。私達もこの運動を通じて大きな感動と自信を手に入れることができました。これからも頑張ります。」

「ふじぞの祭」に向けて

第51回ふじぞの祭実行委員会 3年5組 多賀谷有紀 (所沢市立北野中学校出身) 今年度「ふじぞの祭」は、9月12日(土)・13日(日)の2日間に渡って開催されます。「祭」という大きなテーマを元に色々なお店やアトラクションなどを準備しています。研究発表では、様々な祭りを取り上げてみたいと考えています。1年生にとっては、初めての文化祭です。準備の段階から大いに楽しんでほしいと思います。また、2年生は、研究発表を中心に頑張ってもらいたいと思います。そして3年生は、いよいよ最後のふじぞの祭なので、悔いの残らないようにみんなで協力し合って力の限り頑張ってもらいたいと思います。私自身も実行委員長として山学生全員の心に残るような素晴らしい文化祭にしたいと思っています。一生懸命頑張りますので、当日は、多くの方のご来場をお待ちしています。

硬式テニス部 早くもインターハイ 出場決定

平成21年5月30日(土)6月2日(火)の3日間、大宮第二公園・堀崎運動公園において行われたインターハイ埼玉県予選大会で、本校硬式テニス部が早々と県予選を制しインターハイ出場を決めました。選手は、3年10組 神保菜シングル・ダブルス出場/練馬区立豊深中出身。3年9組 久松友美ダブルス出場/小平市立小平第二中学校出身の2名で、両名は2年時にも出場しており、2年連続の出場となりました。



平愛年度 高校入試情報 オープンキャンパス 8月23日(日) 予約不要 8月24日(月) 予約不要 8月24日(月) 部活動体験 (予約不要) 9月12日(土)・9月13日(日) ふじぞの祭 (予約不要) 個別進学相談会あり 9月27日(日) 第1回入試説明会 個別進学相談会 (全5回) (予約不要) 10月11日(日) 第1回個別進学相談会 (全8回) (予約不要) 詳しくは、学校案内・チラシ・ホームページをご覧ください。平成22年度学校案内は7月に各中学校にお届けします。

